

障がいのあるお子さまとご家族をパークへご招待
ドリームデイ・アット・ザ・ズー 2022 開催!
2022年11月3日(木・祝)



2021年11月3日開催の様子

「ドリームデイ・アット・ザ・ズー(主催:ドリームデイ・アット・ザ・ズー実行委員会)」を2022年11月3日(木・祝)アドベンチャーワールド(和歌山県白浜町)で開催いたします。障がいのあるお子さまとご家族を貸切のパークへ招待する本イベントは、2017年から開催し、今回で5回目となります。年々規模を広げ、それまで営業終了後のパークを舞台としていたものを、昨年は1日パークを貸し切り、全国から約1,000組のゲストにご参加いただきました。

アドベンチャーワールドで気兼ねなく楽しみ、家族の絆をより深めていただきたく、下記の通り開催のご案内を申し上げます。

【ドリームデイ・アット・ザ・ズー2022 開催概要】

■日時:2022年11月3日(木・祝)午前10時00分~午後5時00分

※ご招待の方向けの1日貸切営業です。

■会場:アドベンチャーワールド(和歌山県白浜町)

■イベント内容

イルカ・クジラのパフォーマンス「マリンライブ『Smiles』」

ケニア号乗車(サファリワールドをお楽しみいただけます。)

動物たちとのふれあい体験 他

■参加ご希望者の受付について

○対象:18歳以下の障がいのあるお子さまとご家族

※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方、難病・障がいがあり支援が必要な方

○定員:1,000組4,000名

○応募受付:受付開始は8月中を予定しております。

詳しくはアドベンチャーワールド公式ホームページにてお知らせいたします。

※定員を超えた場合は抽選といたします。

■主催:ドリームデイ・アット・ザ・ズー実行委員会

【ドリームデイ・アット・ザ・ズーとは】

障がいのあるお子さまとご家族を動物園・水族館に招待し、気兼ねなく楽しいひと時を過ごしてもらうための国際的なプログラムです。1996年にオランダのロッテルダム動物園から始まりました。

閉園後の動物園・水族館にご家族を招待することから、「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」という名称で世界中に広まり、日中開催の場合「ドリームデイ・アット・ザ・ズー」と名称を改め開催されます。

【アドベンチャーワールドでの開催実績】

- 2017年 6月10日(土) 初開催 主催: アドベンチャーワールド
参加組数: 約250組
参加対象: 和歌山県在住の18歳以下の障がいのあるお子様とご家族
ボランティア数: 3団体40名
- 2018年 6月9日(土) 第2回目 主催: アドベンチャーワールド
参加組数: 約500組 対象...近畿圏在住の方
参加対象: 近畿圏在住の18歳以下の障がいのあるお子様とご家族
ボランティア数: 8団体180名
- 2019年 6月8日(土) 第3回目 主催: アドベンチャーワールド
参加組数: 約500組
参加対象: 全国の18歳以下の障がいのあるお子様とご家族
ボランティア数: 16団体230名
- 2020年 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、開催せず
- 2021年11月3日(水) 第4回目 主催: ドリームデイ・アット・ザ・ズー実行委員会
参加組数: 約1,000組
参加対象: 全国の19歳以下の障がいのあるお子様とご家族
ボランティア数: 31団体279名、個人141名



○アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」<https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

○SDGsについて

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

